

2026 年 1 月 23 日
住友生命保険相互会社

豆蔵との共創によるフィジカル AI を活用した ウェルビーイング支援の取組開始について ～孤独防止、フレイル予防、介護支援などの社会課題の解決をめざして～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、出資先である株式会社豆蔵（代表取締役社長 中原 徹也、以下「豆蔵」）と連携し、フィジカル AI を中核とした共創プロジェクト（以下「本プロジェクト」）を開始しました。

豆蔵は、AI・データ活用、ロボティクス、ソフトウェアエンジニアリングに強みを持ち、産業領域における高度な AI 実装や、生活支援分野におけるロボティクス開発を推進しています。住友生命は豆蔵の技術力を活かし、ウェルビーイング向上に資する新たな価値創造に取り組んでいきます。

1. 背景・目的

日本では、超高齢社会の進展に伴い、フレイルへの備えや介護負担の増大、孤独・孤立の深刻化など、生活に密接する課題への対応が一層求められています。これらの課題は、生きがいや社会とのつながりといった幅広いウェルビーイングにも大きく影響する重要なテーマです。

他方、生成 AI による高度な分析や判断に、ロボットの身体的な働きを組み合わせる「フィジカル AI」が発展しつつあり、生活動作の支援や見守り、日常的なコミュニケーションなど、実社会に寄り添った新たな支援が期待されています。

住友生命はこれまで、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”や WaaS（Well-being as a Service[※]）を通じて、行動データに基づく健康支援や働く人の活力向上に取り組んできました。

本プロジェクトでは、豆蔵のフィジカル AI 技術と住友生命のヘルスケア知見を融合し、生活者・企業・自治体を対象とした総合的なウェルビーイング支援モデルの構築を目指します。

※ Vitality 健康プログラムを中心とするウェルビーイングに資するサービスエコシステムのことです。

2. フィジカル AI・ロボティクスを活用した取組み

住友生命と豆蔵は、生活者の運動データや心拍などのバイタルデータを生成 AI により分析し、運動・食事・休息に関するレコメンドの個別性を高める取組みを検討します。これらに加え、住友生命は豆蔵と連携し、新たに設立する共創拠点「フューチャーデジタル工房（仮称）」を起点として、AI・IoT・ロボティクスを統合した実証・実装の取組みを進め、協働ロボットやヒト型ロボットの制御設計、現場適応性の検証、ユーザー体験設計等も含めたロボティクス技術の社会実装に向けた検討を進めます。

これらを通じて機能強化されたフィジカル AI の活用により、生活者の日々の行動変容を支援し、生活全体のウェルビーイング向上につなげていきます。

また、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”や WaaS を基点に、自治体・企業・医療機関などとの連携を通じて、生活支援サービスを社会全体へ展開する仕組みづくりを進めます。生活者を中心とした行動データと豆蔵の AI・ロボティクス技術を組み合わせることで、総合的な生活支援モデルの構築を目指します。

さらに、豆蔵が取り組むロボティクス領域での出資・共同研究の知見も活用し、介護支援やフレイル予防、フレイル以降の生活支援におけるフィジカル AI の活用可能性を探ります。加えて、孤独や孤立といった社会課題に対しても、AI やロボティクスを通じたコミュニケーション支援の可能性を検討し、生活に寄り添う支援モデルの実現を目指します。

3. 健康経営・人的資本経営及びそれらを支える人材育成に関する取組み

本プロジェクトでは、健康経営・人的資本経営の高度化に資する各種取組みを進めるとともに、フィジカル AI を含む AI・データ活用を推進するための人材育成の分野においても、豆蔵との連携を進めていきます。

a. 健康経営・人的資本経営支援

Vitality 福利厚生タイプのデータと企業の働き方・人事データを組み合わせ、

- ・健康行動と生産性・エンゲージメントの関係性の可視化
- ・離職リスクや健康リスクの早期把握
- ・人的資本開示に活用できるデータモデルの検討

を共同で実施し、企業の健康経営・人的資本経営の高度化に貢献します。

b. DX 人材育成

豆蔵の人材教育設計やフィジカルも含めた AI・データ活用の知見を取り入れ、研修と実務を連動させた学習体系の整備を進め、デジタルを価値創造につなげる人材の育成を図ります。

4. 今後の展開

本プロジェクトで得られた知見は、企業、自治体、医療、介護、教育機関など多様なパートナーとの共創を通じて社会に展開していく予定です。

住友生命は、Vitality および WaaS をハブに、フィジカル AI や生成 AI の活用を進めることで、介護支援、フレイル予防、孤独対策、働く人のウェルビーイング向上など、社会課題の解決に寄与する価値提供を推進していきます。

【参考】豆蔵の概要

会 社 名 : 株式会社豆蔵
設 立 : 2020 年 11 月 *2025 年 10 月にグループ統合のうえ新社として発足
代 表 者 : 代表取締役社長 中原 徹也
本 社 所 在 地 : 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル 34 階
事 業 内 容 : AI／データ活用支援、ソフトウェアエンジニアリング、ロボ
ティクス・組込みソフトウェア開発、DX 人材育成等
ホ ー ム ペ ー ジ : <https://www.mamezou.com/>

以上